

ムダな作業ということ

スペースベン 主宰 田中勉

多目的
スペース  space
BEN<http://d.hatena.ne.jp/spaceben/>

スペースベンでは、演劇やライブの他、さまざまな公演を行ってきた。その中では、出演する方はもちろんのこと、それを支える裏方のスタッフの方々がいたことは言うまでもない。それは、音響や照明に限らず、受付や会場整理、靴の整理係まで多岐に及ぶ。この皆さんの支えなくしては、一つの公演は成り立たない。

一つの「表現したい」という葛藤が生まれ、それを実現させるまでに、いかに多くの力が注がれているのか。更に、それをご覧になるお客さまの、会場に足を運ぶという労力も忘れてはならないことである。

プロではなくアマチュアの表現者が多い八戸においては、専門のスタッフも少なく、ボランティア的に営まれるこのような一連の作業は、興味の無い方にとっては、全く意味のないムダな作業と映るかもしれない。

確かに生きていく中での生活や、仕事をしている中での一つの目的を達成するためには無用のものかもしれない。一昔前よりは少しはマシかもしれないが、このような

作業をしている人間は、ある意味、世間離れた破滅的な人間と映るのかもしれない。

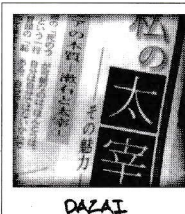
ただ…。果たしてそうであろうか。

もし目的を達成するために必要な人間だけが必要なのであれば、そのような人間だけ集めればいいのか。ムダな作業の大切さを忘れた人間ならば、決してそのような人間は集まらないだろう。今、第一線にいない人間の頭の中にこそ、今を解決するヒントがあるかもしれないからである。

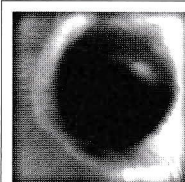
問題解決の答えは、ムダな作業を忘れた、あなたの頭の中にはない。

それを忘れ、コーチングや、今現在「見える」活動をしている人に人脈を求めているは何も始まらない。明日を見据え、というよりも、世間や職場から外されてはいないが、何かを面白いと感じて動いている人間こそが面白く、明日を支えることができるのではないか。

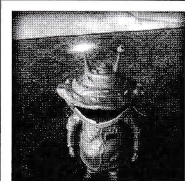
「見える」活動をしている人間は、その時点で既に今にそぐわなくなってきたという違和感を感じず、それこそが主流だと思ってしまうのはいかが



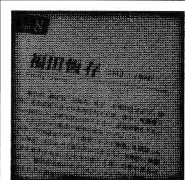
DAZAI



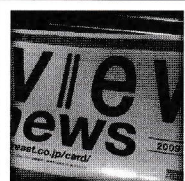
DOG NOSE



KANEGON



WAKUDA TUNEARI



VIEW'S

なものか。そうしているうちに、平成は21年になり、時代は刻々と動いているのだから。

話は少し変わるが、最近、テレビ制作スタッフの方に触れる機会も多く、彼らは実によく働く。そして真摯に。そして彼らは、番組の着地点は見えているものの、それに至る経過のムダな作業こそを大切にしているように思えてならない。

小さな使命に固執し、大きな視点を忘れ、ムダな作業の大切さを忘れてはいないか。そんな視点で周りを見渡してみるのは面白いかもしれない。

Friday Amusement Negative Shop

8月のFANS (808~812回)

だべり場 2009.08

演劇上演ではありませんが、次の日程で開始予定です。

開演	8/7	8/8	8/14	8/15	8/21	8/28
14:00		●		●		
19:30	●		●		●	●

演劇空間

スペースベン

八戸市柏崎1-11-8
☎ 0178-43-9876
FAX 050-3588-8350
☎ 080-6025-0990

HP <http://spaceben.com/>Eメール owner@spaceben.com

※特別番組以外全て午後7時30分～、料金/一般400円 高校生以下100円(当日100円増)
※チケットはスペースベンにて販売。スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンでご確認下さい。

8月号好評発売中!

●今月のテーマエッセイ「故人」

会いたい人……………館 子
その先に、少し見えるもの…下 崎
癖……………西 塚
さいばしと割烹着……………雪 景
石森先生の思い出……………茂 耕
今南祖坊、大池昭二さん…堀 典
徳 郎



●今月のインタビュー

青森県アームレスリング連盟理事長

高橋 幸治 さん(35歳)に聞く

読む楽しさ **読物満載**

毎月ご愛読ありがとうございます

発行所/うみねこ出版社

八戸市六日町10 いわとくバルコ3F
TEL・FAX 0178-44-6636